

告知

吉祥院図書館では TEENS 便りに特集してほしい内容やお薦めの本の紹介文、表紙イラストなどを募集しております。

図書館内の TEENS コーナーにポストと応募用紙を設置いたしますので、是非、ご参加下さい。なお、ご応募いただいた紹介文やイラストの返却は出来かねますので、よろしくお願いいたします。

2015年(平成27年)3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2015年(平成27年)4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2015年(平成27年)5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

行事予定

- テーマ展示
3月 アート
4月 新幹線・北陸の旅
5月 谷川俊太郎と詩歌
- 人形劇 4/11
- おはなし会 4/19
- 赤ちゃん絵本の会 3/16 4/20 5/18
- おたのしみ会 3/28 4/25 5/23

住所：〒601-8349 京都市南区吉祥院池田町1 電話：681-1281
開館日：月・木 9:30~19:00 水・金・土・日・祝 9:30~17:00
休館日：毎週火曜日(火曜が祝日の時はその翌平日) 年末年始(12/29~1/4)
URL:http://ufinity.library01.com/kyotoclib/?page_id=165

TEENS便り



冬号に引きつづき、もこもこさんが書いてくださいました。ありがとうございます。

吉祥院図書館
2015年 春号 NO.3

今回、春号はペンネーム「もこもこ」さんが投稿して下さった『魔法少女まどか★マギカ』を取り上げて、「魔女」のお話をしていきたいと思いません。

表紙で「もこもこ」さんも書いてくださっていますが、「魔法少女」って、たしかに「魔女」とは違って、かわいくてキラキラしたイメージですよね。「魔法少女」と聞いてイメージするのは少女モノのハッピーエンドの学園ドラマと想像するのも頷けます。

とはいえ、この『魔法少女まどか★マギカ』ではその様なイメージとは程遠いおなはしが展開していきます。テーマは「絶望」。登場人物である「少女」たちはその純粋で健気な願い事と引き換えに、計らずも魔法少女（人間ならざるもの＝「魔女」）となってしまうのです。彼女たちは最終的に次世代の魔法少女たちと戦う「魔女」となる宿命を背負ってしまう。そのような葛藤と戦いながら、「魔女」との壮絶な戦いを繰り広げる「魔法少女」たちの戦いを壮麗な文章で描いたのが『魔法少女まどか★マギカ』なのです。

では、『魔法少女まどか★マギカ』でも登場する「魔女」、そもそも彼女（彼ら）は一体何者なのでしょう。

一般的に「魔女」とは、「①ヨーロッパの民間伝説にあらわれる妖女。悪魔と結託して、魔薬を用いたり、呪法を行ったりして、人に害を与えるとされた。②悪魔のように性悪な女。また、不思議な力をもった女。」と『広辞苑』に記載されているとおりのイメージかと思います。

歴史上「魔女」といえば16、17世紀に猛威を振った魔女狩り時代のイメージが強いですが、この時代に「魔女」とされたのは権力者からの観点で「異端の民」たちでした。彼らは異教徒であったり、病人であったり、独居老人であったり、裕福な女性であったり、様々な立場にありましたが、総じて言えるのは社会的弱者であったということです。しかし、実際に中世に「魔女」とされ、捕らえられた人々のほとんどはそのような「魔女」ではなく、平凡な日常を営む、ごくごくふつうの人々であって、その点では『魔法少女まどか★マギカ』の登場人物たちとも共通点があります。

「魔女」の歴史は古代ギリシャ・ローマ時代にも遡ることが出来、その実

像は時代ごとに微妙に変容しながら現代に至ります。その中で「魔女」は現世と異世界を往来し、人ならざるものと人の間で介在、時の権力者の力の及ばないところで暗躍する、「アンダーグラウンド」的ダークなイメージを人々の創作の中で確立してきたようですが、そうとは言い切れない面があることも確かです。

さて。この『魔法少女まどか★マギカ』では作中「ワルプルギスの夜」という最凶にして最悪の魔女が登場します。皆さん「ワルプルギスの夜」って知っていますか？物知りな読者の中には「あれあれ？」と思われた方もいるのではないかと思います。

本来「ワルプルギスの夜」とは、北欧や中欧で行われる広い意味で春の到来を祝う行事のことを言いますものね。この「ワルプルギスの夜」、ドイツではブロッケン山で4月30日から日没から5月1日未明にかけて催されると言い伝えられている魔女たちが盛大な祭りを指します。またの呼び名を「魔女の夜」（ヘクセンナハト）とも言うそうです。ヨーロッパの春は日本より1ヶ月ほど遅いのでしょうか。

今年の春の宵、本を片手にヨーロッパの魔女に思いを馳せてみるのはいかがでしょうか。

魔女が登場する本

「西の魔女が死んだ」 梨木香歩
「魔法使いハウルと火の悪魔」 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ
「ライオンと魔女」 C.Sルイス
「魔女の宅急便」 角野栄子
「悲痛伝」 など 西尾維新

参考資料：『魔法少女 まどか★マギカ』上 下 ニトロプラス 一撃
『魔法少女 まどか★マギカ ぴあ』ぴあ株式会社
0『図説魔女狩り』 河出書房新書 黒川正剛
『広辞苑 第六版』岩波書店 新村出編